

平成 28 年度2回 八王子市社会福祉審議会地域福祉専門分科会

日時・会場	平成 28 年9月 14 日(水) 9:30～11:00 地域福祉推進拠点 石川
出席者	委員 安藤 高夫、大福 族生、菊谷 文男、北井 純子、黒岩 亮子、小室 崇司、添田 繁實、森 秀三、和田 清美
	市職員 井上福祉政策課長、溝部高齢者福祉課長、
欠席者	なし
関係者	尾寄ボランティアセンター所長、大島課長補佐
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 地域福祉推進拠点視察、及び八王子市社会福祉協議会との意見交換 3. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1)地域福祉推進拠点(石川)について (2) 八王子市地域福祉計画改定に伴う意識調査について 4. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1)次回の会議日程について 5. 閉会
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	1名
資料	【資料①】 八王子市地域福祉計画改定に係る市民への意識調査 (案) 【資料②】 地域福祉推進拠点の運営工程 (社会福祉協議会提供資料)
会議の要旨	
1. 開会	井上福祉政策課長より挨拶
2. 地域福祉推進拠点視察、及び八王子市社会福祉協議会との意見交換	<p>尾寄所長より、地域福祉推進拠点について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 社会福祉協議会における位置づけ …「第2次いきいきプラン八王子」重点事業 第2次いきいきプラン八王子 ➤ 日常生活圏域ごとに1か所ずつ設置を目指す ➤ 地域福祉推進拠点 運営工程 (3つのステップ)【資料②】 <ul style="list-style-type: none"> (事前準備) - 開設前の約1年 場所の選定、地域との調整、施設の改修・整備、人員配置など ステップ① - 開設後の約1～2年 認知度の向上、福祉活動への意欲向上など ステップ② - 開設後の約2～3年 地域人材育成の推進、連携の場づくりなど ステップ③ - 開設後～ 住民参加による拠点運営、地域福祉活動が実践されている地域社会の構築 <p>主な質疑・意見は以下のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域福祉推進拠点においてボランティア活動支援を行うのか <ul style="list-style-type: none"> ↳人材育成には、ネットワーク化や仕組みづくりを圏域毎に取り組むことも必要。

- ✓ アウトリーチを充実させるための体制は
 - ↳ 拠点1か所あたりの人員配置を増やし、体制強化を図っている。
- ✓ 住民の参画について、既存サロンの活用など地域住民との関わりは
 - ↳ 地域福祉推進拠点には社協職員が常駐し、住民主体で共に運営を目指していきたい。
- ✓ 本事業が市長の公約として位置付けられたことについて
 - ↳ 平成 27 年度第 3 回の本会議のとおり、社協への補助金の拡充や開設候補地の確保など、社協が事業を円滑に実施できるよう支援を強化したい。
- ✓ 拠点整備の実施状況は
 - ↳ (社協からの補助要望を受け、) 現在、平成 29 年度新規開設 4 か所・合計 6 か所分の予算を要求している。査定はこれからである。石川の運営状況や、川口での取り組み状況をふまえ、今後の事業実施方法を検討している。
- ✓ 拠点開設にあたっては、企画の段階から地域とともに取り組むことが肝要である。
- ✓ 社協は生活支援コーディネーターも受託しており、一体として取り組めないか
 - ↳ “地域づくり”を行うという目的も同じである。一緒に取り組んでいきたい。

3. 報告事項

(1) 地域福祉推進拠点(石川)について (次第2と一体で実施)

(2) 八王子市地域福祉計画改定に伴う意識調査について

井上課長より、意識調査の実施について説明。

- 調査票(案)を提示。
- 対象者は、市内在住の 18 歳以上の男女、3,000 名(無作為抽出)
- 前回(平成 23 年度)調査では保健・医療と合同で実施したが、今回は福祉のみでの実施。紙幅に余裕がある分、内容を充実させた。

4. その他

(1) 次回の会議日程について

平成 28 年 11 月 21 日(月)午後 3 時頃からを予定

5. 閉会

議事録署名人

森 秀三

平成 28 年 11 月 17 日